

# Thopaz+™ クイックガイド

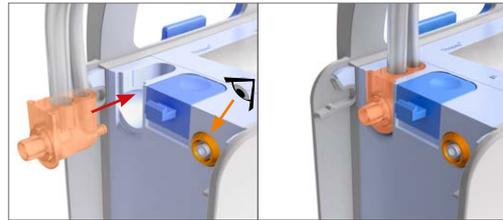


このクイックカードは、通常取扱説明書に代わるものではありません。詳細については、Thopaz+の取扱説明書を参照してください。このクイックカードは、ファームウェア1.01に対応しています。

## 1. 組立部品



1. 滅菌チューブ袋を開けます。
2. 内側の袋に患者コネクタを入れたままにしてください。



3. オレンジ色のシールがあることを確認してください。
4. チューブを取り付けます。

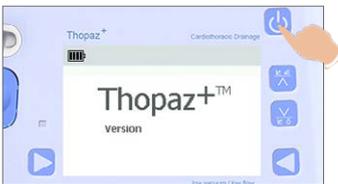


5. まずキャニスターの下部を挿入します。
6. キャニスターの上部を所定の位置に取り付けます。



7. Thopaz+ システムは接続され、電源を入れる準備ができました。

## 2. 電源をオンにする



1. Thopaz+ の電源をオンにします。
2. 新規患者に接続されていることを確認してください。



3. 検出したキャニスターのサイズを確認します。  
(誤検出: キャニスターを廃棄してください。)
4. Thopaz+ の機能チェックを行う準備ができました。

## 3. 機能チェックを実施する



1. チューブを密封します(滅菌状態を維持する)。



2. 「OK」を押します。  
テスト合格: 続ける。  
テスト不合格: 使用するには取扱説明書のガイダンスに従ってください。



3. Thopaz+ システムを、施設のガイドラインに沿って患者へ接続します。
4. 治療を開始するには「オン」を押します。

## 4. 作動中の圧を調整します



1. 同時に押す。



2. 希望の圧力に設定します。



3. 「OK」を押して確認します。

## 5. 治療経過観察



1. エアリーク履歴を確認します。



2. エアリークグラフを「次へ」を押してスクロールします。



3. 排液履歴を確認します。



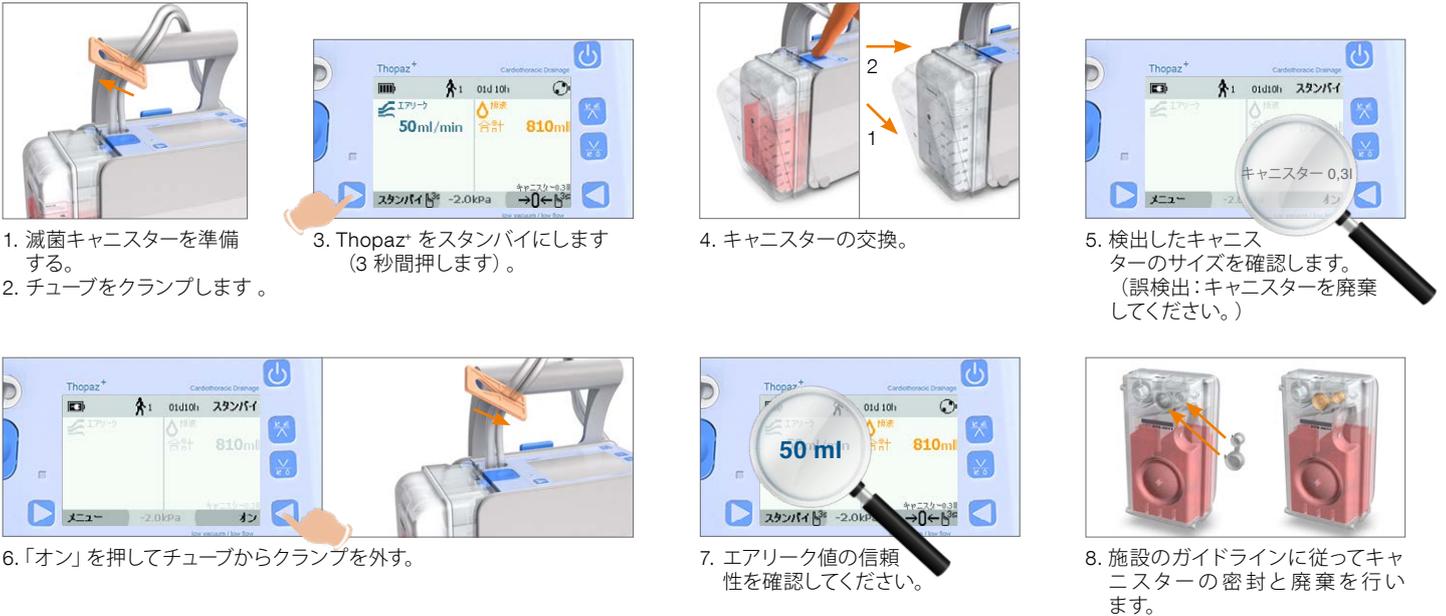
4. 排液グラフを「次へ」を押してスクロールします。

## 6. 排液ディスプレイのリセット



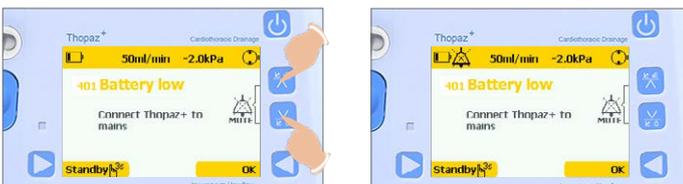
1. 排液リセットボタンを3秒以上長押しします。
2. タイマーはパラメーターが最後にゼロに調整された時間を表示します。必要場合は排液履歴ボタンを再度3秒押しすることにより、画面をいつでも調整できます。

## 7. キャニスターの交換



1. 滅菌キャニスターを準備する。
2. チューブをクランプします。
3. Thopaz+ をスタンバイにします (3秒間押しします)。
4. キャニスターの交換。
5. 検出したキャニスターのサイズを確認します。(誤検出: キャニスターを廃棄してください。)
6. 「オン」を押してチューブからクランプを外す。
7. エアリーク値の信頼性を確認してください。
8. 施設のガイドラインに従ってキャニスターの密封と廃棄を行います。

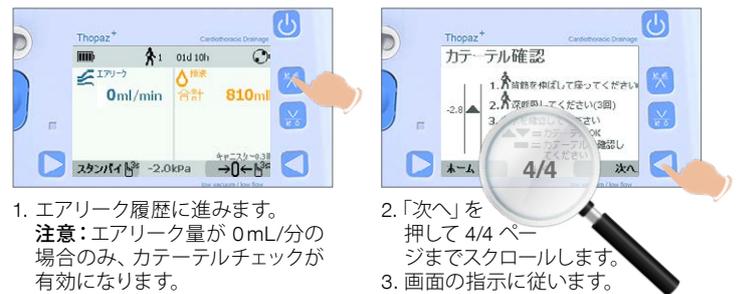
## 8. 情報信号



1. ミュート情報信号これを行うには、同時に押します。
2. 画面の指示に従います。

## 9. カテーテルチェック

⚠️ 胸腔内の患者カテーテル (ドレーン) のみと使用します。



1. エアリーク履歴に進みます。**注意:** エアリーク量が 0 mL/分の場合のみ、カテーテルチェックが有効になります。
2. 「次へ」を押して 4/4 ページまでスクロールします。
3. 画面の指示に従います。

## 10. Thopaz+ の電源をオフにします



1. カテーテルをクランプします。
2. チューブをクランプします。
3. Thopaz+ をスタンバイにします (3秒間押しします)。
4. Thopaz+ の電源をオフにします。
5. キャニスターを取り外して密封します。
6. 施設のガイドラインに従って、使用済みのキャニスターとチューブを廃棄します。
7. Thopaz+ の取扱説明書に従って、Thopaz+ を洗浄、消毒してください。

